



家庭学習のすすめ

スカッとさわやか
スカッとくん



匝瑳市立須賀小学校

1 「家庭学習のすすめ」についての考え方

小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するために基礎となる大切なものです。学校でも学習内容が定着するように日々努力していますが、家庭学習を通してくり返し取り組むことで、より確かなものになると考えております。そこで、家庭学習の手引きとして「家庭学習のすすめ」を作成しています。

家庭学習の習慣化は、保護者の皆様のご協力がなくては実現できません。趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願いいたします。

2 家庭学習を通して育てたい児童の姿

- 家庭学習の習慣を身に付けた児童
- 生活時間を有効に使うことができる児童
(テレビやゲームの時間に左右されない)
- 基礎的・基本的な学習内容を身に付けた児童

3 基礎的・基本的な学習内容について

主として小学校で学習する学習内容(教科書に掲載されている内容)です。

特に、次のような学習内容は学年間でつながりがあるため、それぞれの学年で確実に身に付けておくことが大切です。

- 教科書に出ている文章をすらすら読むこと
- 教科書に出ている漢字を読んだり書いたりすること
- 教科書に出ているような算数の問題を解くこと

4 家庭学習の習慣付けのために

○家庭学習のポイント

- ①学習を始める時間を決めて、毎日必ず学習する。 → 学習の習慣化
- ②テレビ・音楽を消して学習する。 → 集中力の向上
- ③学習場所を整理整頓して学習する。 → 効率化の向上
- ④学習が終わったら、次の日の準備をする。 → 忘れ物の防止
(放課後児童クラブなどで学習を行った場合は、家に帰ったらすぐに準備をする。)

○家庭学習のステップ

ステップ1 ★学校の宿題ができる。
 ★家庭でも学習しようという気持ちになる。

ステップ2 ★学校の宿題が確実にできる。
 ★宿題以外にも少しずつ自主学習ができる。
 ★自分で答え合わせができる。

ステップ3 ★計画的に学習に取り組むことができる。
 ★必要性のある自主学習ができる。

○家庭学習時間のめやす

1年	: 15分
2～6年	: 学年×10分（例えば6年生ならば $6 \times 10 = 60$ 分）

○家庭学習の内容

学 校 か ら の 宿 題		
自 主 学 習		
国語の内容	算数の内容	その他の内容
○漢字練習 （ドリル・教科書） ○視写 ○意味調べ ○音読 ○日記 ○テストやプリントの問題をもう一度解く。 など	○計算練習 （ドリル・教科書） ○テストやプリントの問題をもう一度解く。 など	○授業で学習したことをもう一度家庭学習ノートにまとめる。 ○勉強したことに関係のあることを資料集などで調べる。 ○都道府県を覚えたり、調べたりする。 ○新聞の記事を読んだり、ニュースを見たりしたことを、ノートにまとめる。 など

5 おうちの方へのお願い

家庭学習は自分からすることが大切ですが、お子さんに任せっきりにするのではなく、最後まで取り組ませ、その上でがんばりをほめてあげてください。また、おうちの方が最後まで終わっていることを確認した上で、ノートに押印してください。

※答え合わせをする意味

子どもたちにとって答え合わせは「正解・不正解」を確かめるだけの活動と思われがちですが、実際は、学習内容の理解にかかわる重要な活動です。「不正解」だった問題については、「どこが違っているのか」「どうして間違ってしまったのか」を丁寧に探ることにより、『自分の理解度』を確認することが大切です。苦手なところをもう一度解いたり練習したりすることによって、『確実に身に付く』へとつながっていきます。答え合わせと振り返りを確実に行うことで、「間違えることが、より確実に覚えることにつながる」活動となっていきます。

学習習慣の定着の第一歩は
基本的な生活習慣を身に付けることです。

早寝・早起き・朝ごはん

1ねんせいの かていがくしゅうに ついて

いえの ひとといっしょに よみましょう。

もくひょう

- いえに かえったら、すぐに しゅくだいを しましょう。
- まいにち 15ふんいじょう、がんばって べんきょうしましょう。
- てれびを みないで やりましょう。

かていがくしゅうのまえに

- れんらくちょうを おうちの ひとに みせ、がっこうからの おてがみを わたしましょう。
- つくえの うえや まわりを かたづけましょう。
- しせいや えんぴつの もちかたを、ただしくしましょう。

こんなことを こんな やりかたで やってみよう。

- ☆せんせいから だされた しゅくだいを しましょう。
- ☆おんどくを しましょう。

がくしゅうないよう	やりかたのれい
①もじの れんしゅう (ひらがな かたかな かんじ)	・ぷりんとや どりるの もんだいを よく よんで やりましょう。 ・おてほんの じの かたちを よく みて ていねいに かきましょう。 「とめる」「はねる」「はらう」に き をつけて かきましょう。
②けいさんの れんしゅう	・ぷりんとや どりるの もんだいを よく よんで やりましょう。
③につき	・きょうの できごとや たのしかった ことを かきましょう。

おわったら・・・

ないようはわかることがあります。

- ☆ おうちの ひとに みせましょう。
(はんこを おして もらいましょう。)
- ☆ じかんわりを そろえましょう。
- ☆ ふでばこの えんぴつを けずりましょう。
- ☆ わすれものが ないか かくにんを しましょう。

2年生のかてい学しゅうについて

いえの人といっしょによみましょう。

目ひょう

- いえにかえったら、すぐにしゅくだいをしましょう。
- まい日20ぶんいじょう、がんばって学しゅうしましょう。
- テレビを見ないでやりましょう。

かてい学しゅうのまえに

- れんらくちょうをおうちの人に見せ、学校からのお手がみをわたしましょう。
- つくえの上やまわりをかたづけましょう。
- しせいやえんぴつのもちかたを正しくしましょう。

こんなことを こんな やり方で やってみよう。

- ☆先生から出されたしゅくだいをしましょう。
- ☆音どくをしましょう。
- ☆しゅくだい外にもつぎのようなことをしてみましょう。

がくしゅうないよう	やりかたのれい
①かん字れんしゅう	<ul style="list-style-type: none">・かん字ドリルやプリント学しゅうをします。・よみかたやおくりがなにも気をつけて、ていねいにかきましょう。・きょうかしよの文をノートにうつしましょう。
②けいさんれんしゅう	<ul style="list-style-type: none">・けいさんドリルやプリント学しゅうをします。・やりおえたら、まちがっていないか、見なおしをしましょう。
③日き	<ul style="list-style-type: none">・日にちをかいて、ころろにのこったできごとをくわしくかきましょう。

おわったら...

ないようはかわることがあります。

- ☆ おうちの人に見せましょう。
(はんこをおしてもらいましょう。)
- ☆ じかんわりをそろえましょう。
- ☆ ふでばこのえんぴつをけずりましょう。
- ☆ わすれものがないか、かくにんをしましょう。

3年生の家でいっしょに学ぼうについて

家の人といっしょに読みましょう。

目ひょう

- 家に帰ったら、すぐにしゅくだいをしましょう。
- 毎日30分いっしょに、がんばって学ぼうしましょう。
休みの日には、がんばって学ぼうしましょう。
- テレビを見ないでやりましょう。
- しゅくだい外でも、できそうな学ぼうにちょうせんしましょう。

家でいっしょに学ぼうのまえに

- れんらくちょうをうちの人に見せ、学校からのお手紙をわたしましょう。
- つくえの上やまわりをかたづけましょう。
- しせいやえんぴつのもち方を正しくしましょう。

こんなことを こんな やり方で やってみよう。

- ☆先生から出されたしゅくだいをしましょう。
- ☆音読をしましょう。
- ☆しゅくだい外にもつぎのようなことをしてみましょう。

学ぼうないよう	やりかたのれい
①かん字のれんしゅう	・かん字ドリルを見て、正かくに、ていねいに、かん字れんしゅうをする。
②計算れんしゅう	・計算ドリルやプリントをやりましょう。 ・教科書のれんしゅうもんだい・力だめしなどをノートに書いてやってみる。
③社会・理科などで、勉強したことをまとめる	・教科書の中で、大切なところをノートにうつしたりまとめたりする。

※かん字は、うちの人にかたくめてもらいましょう。まちがえたところは、正しく書き直しましょう。

※計算問だいは、やったままにせず、自分で答え合わせをしてみましょう。
まちがえたところは、かならず直しましょう。

おわったら・・・

内ようはかわることがあります。

- ☆ うちの人に見せましょう。
(はんこをおしてもらいましょう。)
- ☆ 時間わりをそろえましょう。
- ☆ ふでばこのえんぴつをけずりましょう。
- ☆ わすれものがないか、かくにんをしましょう。

4年生の家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

目ひょう

- 毎日家庭学習をする習かんを身につけましょう。(宿題+自主学習)
- 毎日40分い上は、がんばって学習しましょう。
休みの日には、もう少しがんばりましょう。
- 自主学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前に

- テレビやゲームのスイッチは切りましたか。
- 勉強する場所は整頓してありますか。
- 正しいしせいになっていますか。

こんなことを こんな やり方で やってみよう。

- ☆先生から出された宿題をしましょう。
- ☆音読をしましょう。
- ☆宿題い外にも次のようなことをしてみましょう。

学習内よう	やりかたのれい
①漢字の練習	・漢字ドリルを見て、正かくに、ていねいに、漢字練習をする。
②計算練習	・計算ドリルやプリントを行う。 ・教科書の練習問題・力だめしなどをノートに書いてやってみる。
③社会・理科などで、勉強したことをまとめる。	・教科書の中で、大切なところをノートに写したりまとめたりする。

※漢字は、おうちの人にたしかめてもらいましょう。まちがえたところは、正しく書き直しましょう。(正しく書けているか自分でもたしかめられるようになりましょう。)

※計算問題は、やったままにせず、自分で答え合わせをしてみましょう。
まちがえたところは、かならず直しましょう。

おわったら...

内ようは変わることがあります。

- ☆ おうちの人にやったところをかくにんしてもらいましょう。(はんこをおしてもらいましょう。)
- ☆ 時間わりをそろえましょう。
- ☆ ふでばこのえんぴつをけずりましょう。
- ☆ わすれ物がないか、かくにんをしましょう。

5年生の家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

目標

- 学習意欲をかく実につけましょう。(宿題+自主学習)
- 毎日50分以上は、がんばって学習しましょう。
休みの日には、少し長い時間やりましょう。
- 自分に合った自主学習にも取り組みましょう。

家庭学習の前に

- テレビやゲームのスイッチは切りましたか。
- 勉強する場所は整頓されていますか。
- 正しいしせいになっていますか。

こんなことを こんな やり方で やってみよう。

- ☆始めに宿題をしましょう。
- ☆音読をしましょう。
- ☆宿題以外にも次のようなことをしてみましょう。

学習内容	やり方の例
①漢字の練習	・漢字ドリルを見て、正かくに、ていねいに、漢字練習をする。 ・新出漢字や苦手な漢字をじゆく語で練習する。
②計算問題・文章問題・図形の問題を解く。	・計算ドリルやプリントを行う。 ・教科書の練習問題・力だめしなどを授業で考えた方法で解いてみる。
③社会・理科等、授業での要点を整理する。	・教科書の中で、大切なところをノートに写したりまとめたりする。
④その日の復習	・その日に学習した教科書の内容を、もう一度ノートに書く。
⑤家にある問題集の問題を解く。(無理に買わなくてけっこうです。)	・ドリル等とやり方は同じ。答え合わせが大事です。 ・むずかしい問題に取り組んでみる。わからない問題があった場合には、次の日に先生にきいてみよう。

※漢字や計算は、やったままにせず、自分で答え合わせをしてみましょう。
まちがえたところは、必ず直しましょう。

おわったら...

内容は変わることがあります。

- ☆ 学習したところをおうちの人にかくにんしてもらいましょう。(印を押してもらいましょう。)
- ☆ 学習のふり返りをしましょう。(時間・内容)
- ☆ 時間わりをかくにんして、明日のじゅんびをしましょう。

6年生の家庭学習について

家の人といっしょに読みましょう。

目標

- 学習習慣をかく実に身につけましょう。(宿題+自主学習)
- 毎日60分以上は、がんばって学習しましょう。
休みの日には、少し長い時間やりましょう。
- 自分に必要な自主学習にも取り組みましょう。
- 集中して取り組みましょう。

家庭学習の前に

- テレビやゲームのスイッチは切りましたか。
- 勉強する場所は整頓されていますか。
- 正しい姿勢になっていますか。

こんなことを こんな やり方で やってみよう。

- ☆始めに宿題をしましょう。
- ☆音読をしましょう。
- ☆宿題以外にも次のようなことをしてみましょう。

学習内容	やり方の例
①漢字の練習	・漢字ドリルを見て、正確に、ていねいに、漢字練習をする。 ・新出漢字や苦手な漢字を熟語で練習する。 ・熟語を使って短文づくりをする。
②計算問題・文章問題・図形の問題を解く。	・計算ドリルやプリントを行う。 ・教科書の練習問題・力だめしなどをノートに書いてやってみる。
③社会・理科等、授業での要点を整理する。	・教科書の中で、大切なところをノートに写したりまとめたりする。
④その日の復習	・その日に学習した教科書の内容を、もう一度ノートに書く。
⑤家にある問題集の問題を解く。(無理に買わなくてけっこうです。)	・ドリル等とやり方は同じ。答え合わせが大事です。 ・難しい問題に取り組んでみる。わからない問題があった場合には、次の日に先生にきいてみよう。

※漢字や計算は、やったままにせず、自分で答え合わせをしてみましょう。
まちがえたところは、必ず直しましょう。

おわったら...

内容は変わることがあります。

- ☆ 学習したところをおうちの人に確認してもらいましょう。(印を押してもらいましょう。)
- ☆ 学習のふり返りをしましょう。(時間・内容)
- ☆ 時間わりを確認して、明日の準備をしましょう。